

## 電気興業（DKK）ローカル 5G システムの相互接続性試験（IOT）完了

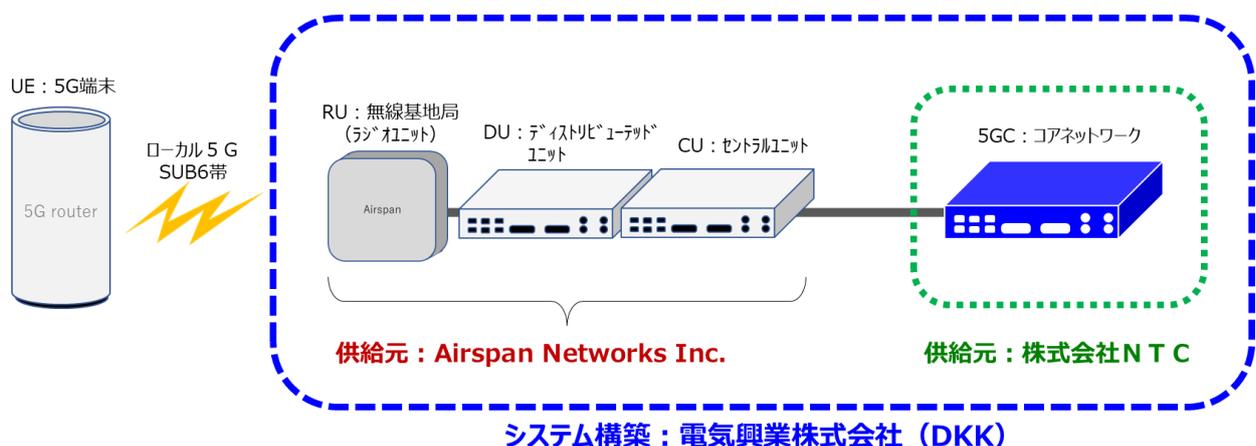
電気興業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：近藤忠登史、以下 DKK）は、このたび販売開始を予定しているローカル 5G システム（SUB6 帯、SA 方式、以下 本システム）の相互接続性試験（IOT）（以下 本試験）を、5G コアネットワーク装置を提供する株式会社 NTC（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：和田賢太郎、以下 NTC）と共同で実施し、完了したことを公表いたします。DKK はローカル 5G 事業の一環としてミリ波帯（28GHz）無線機の開発・販売について昨年 10 月にリリースしておりますが、今回 SUB6 帯システムの相互接続性試験により動作確認できたことで、国内で扱えるローカル 5G の周波数帯全てに対応可能となりました。

また、本試験が成功したことで、当社がご提供を予定する本システムの技術的な知見が得られ、商用化の目途がつかれましたことをご報告いたします。

### 【相互接続性試験（IOT）の概要】

このたび DKK ワイヤレス研究所において NTC と共同で実施した本試験は、下図に示すように Airspan Network Inc.より供給を受けた RU：無線基地局装置（ラジオユニット）、CU：セントラルユニットおよび DU：ディストリビューテッドユニットで構成された無線アクセスネットワークを NTC の 5G コアネットワークと接続し、ローカル 5G Sub6 帯無線区間を経て 5G 端末で送受信・動作確認という形で行いました。両社のネットワークシステムを接続しての相互接続性試験はこれが初めてで、想定通りの結果を得ることができ、商用化に向けた準備が整いました。

### 今回の相互接続性試験(IOT)のスキーム



## 【販売予定製品について】

DKK は既にローカル 5G コンサルティングサービスのご提供をリリース\*しており、導入コンサルティングから通信エリア設計、通信システムの提供、設置工事、保守メンテナンスまで一気通貫のサービスをご用意しております。現在進行中の本システム商用化は、そのサービスの一環に位置づけられており、今回の相互接続性試験の結果を受けて大きく前進いたしました。

今回の前進によって、これまで実証段階にあったローカル 5G が身近で活用できるものになりつつあると感じております。なお、本システムは 2021 年 12 月より販売開始予定です。お問い合わせは下記までお願いいたします。

また、本システムは 2021 年 10 月 27～29 日に幕張メッセで開催される第 4 回 5G/IoT 通信展の電気興業ブースにおいて展示いたしますので、皆様のご来場をお待ちしております。

\*DKK ローカル 5 G コンサルティングサービスについては下記サイトをご参照ください。

[https://www.denkikogyo.co.jp/topics/pdf/release\\_201023.pdf](https://www.denkikogyo.co.jp/topics/pdf/release_201023.pdf)

---

## 【お問い合わせ先】

電気興業株式会社 総務部 広報課 TEL 03-3216-1682

MAIL [kouhou@denkikogyo.co.jp](mailto:kouhou@denkikogyo.co.jp)

URL <https://www.denkikogyo.co.jp/>